

平成28年度行政事業レビューシート ( 復興庁 )

<b>事業名</b>	被災地域人材確保対策調査事業費			<b>担当部局庁</b>	復興庁			<b>作成責任者</b>		
<b>事業開始年度</b>	平成29年度	<b>事業終了(予定)年度</b>	平成32年度	<b>担当課室</b>	統括官付参事官(雇用促進班)			参事官 武隈 義一		
<b>会計区分</b>	東日本大震災復興特別会計									
<b>根拠法令</b> (具体的な条項も記載)	-			<b>関係する計画、通知等</b>	-					
<b>主要政策・施策</b>	-			<b>主要経費</b>	その他の事項経費					
<b>事業の目的</b> (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	全国的に人手不足が課題となっている中、とりわけ、被災地においては震災による住民の避難や人口流出により、復旧後の産業における人手不足が深刻な状況となっている。当事業は、人材の獲得に成功している企業の優良事例を活用して、被災企業の人手不足の解消に資することを目的とする。									
<b>事業概要</b> (5行程度以内。別添可)	被災地では人手不足感が高まっているが、一様に人手不足ではなく、そのような中でも人手不足問題を克服し、人材確保に成功した企業もある。そうした企業のノウハウを横展開するため、取り組み事例を収集するとともに、横展開が可能な要素についての分析を行い、さらに今後人材獲得に取り組む企業に展開できる工夫を加えて、事例集を作成する。									
<b>実施方法</b>	委託・請負									
<b>予算額・執行額</b> (単位:百万円)	予算状況	当初予算	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度要求	-	-	29
		補正予算	-	-	-	-	-	-	-	-
		前年度から繰越し	-	-	-	-	-	-	-	-
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-	-	-	-	-
		予備費等	-	-	-	-	-	-	-	-
		計	0	0	0	0	0	0	0	29
	執行額	-	-	-	-	-	-	-	-	
	執行率 (%)	-	-	-	-	-	-	-	-	
<b>成果目標及び成果実績</b> (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	25年度	26年度	27年度	中間目標 -年度	目標最終年度 -年度	
	-	-	成果実績		-	-	-	-	-	
	-	-	目標値		-	-	-	-	-	
	-	-	達成度	%	-	-	-	-	-	
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙1】に記載								<input type="checkbox"/> チェック		
<b>定量的な成果目標の設定が困難な場合</b>	定量的な目標が設定できない理由			定性的な成果目標と25~27年度の達成状況・実績						
	企業に人材確保・定着・育成等のノウハウを提供しながら、人材獲得力の向上を図り、人材不足の解消に資することの指標の設定が困難なため。			被災地域の中小企業等における人材確保とそれを通じた好事例の横展開を目指すとともに、さらに質の高い施策につなげる。						
	代替目標	代替指標		単位	25年度	26年度	27年度	中間目標 -年度	目標最終年度 32年度	
	効果的な事例活用が可能な要素分析を踏まえた優良事例集の作成	事例集の利用者の満足度	実績							
<b>活動指標及び活動実績</b> (アウトプット)	活動指標			単位	25年度	26年度	27年度	28年度活動見込		
	人材不足解消に資する事例集の作成			活動実績	-	-	-	-		
				当初見込み	-	-	-	-		
<b>単位当たりコスト</b>	算出根拠			単位	25年度	26年度	27年度	28年度活動見込		
	当年度の予算執行額/事例集の作成数			単位当たりコスト	-	-	-	-		
				計算式	/	-	-	-	-	

平成28・29年度予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算目	28年度当初予算	29年度要求	主な増減理由
	復興政策調査費	0	29	新規要求
計	0	29		

政策評価、経済・財政再生アクション・プログラムとの関係	政策	復興施策の推進							
		施策	(5)「新しい東北」の創造に係る施策の推進						
	測定指標		定量的指標		単位	25年度	26年度	27年度	中間目標 - 年度
			実績値	-	-	-	-	-	-
			目標値	-	-	-	-	-	-
		定性的指標	目標	目標年度	施策の進捗状況(目標)				
			-	-	-				
					施策の進捗状況(実績)				
				-					
	本事業の成果と上位施策・測定指標との関係								
-									

経済・財政再生アクション・プログラムとの関係	改革項目	分野:	-						
	(第一階層) KPI	KPI (第一階層)		単位	計画開始時 - 年度	27年度	28年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 - 年度
			成果実績	-	-	-	-	-	-
			目標値	-	-	-	-	-	-
			達成度	%	-	-	-	-	-
	(第二階層) KPI	KPI (第二階層)		単位	計画開始時 - 年度	27年度	28年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 - 年度
			成果実績	-	-	-	-	-	-
			目標値	-	-	-	-	-	-
			達成度	%	-	-	-	-	-
	本事業の成果と改革項目・KPIとの関係								
-									

事業所管部局による点検・改善						
項目		評価	評価に関する説明			
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。		○	「復興・創生期間」における東日本大震災からの復興の基本方針(平成28年3月11日閣議決定)において、「若者や女性を含む人材が集まり活躍する、暮らしやすい、働きやすい生活・雇用環境の再整備等を政府一丸となって戦略的に推進する。」と言及されており、「被災地以外からの人材の呼び込みと、企業の人材獲得力の向上」の視点からの確な事業目的である。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○	「復興・創生期間」における東日本大震災からの復興の基本方針(平成28年3月11日閣議決定)において、「若者や女性を含む人材が集まり活躍する、暮らしやすい、働きやすい生活・雇用環境の再整備等を政府一丸となって戦略的に推進する。」と言及されており、国(復興庁)が事業を行うことが適当である。		
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。		○	「復興・創生期間」における東日本大震災からの復興の基本方針(平成28年3月11日閣議決定)において、「若者や女性を含む人材が集まり活躍する、暮らしやすい、働きやすい生活・雇用環境の再整備等を政府一丸となって戦略的に推進する。」と言及されており、「被災地以外からの人材の呼び込みと、企業の人材獲得力の向上」の視点から優先度の高い事業である。		
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		-			
	一般競争入札、総合評価入札又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。					
	競争性のない随意契約となったものはないか。					
	受益者との負担関係は妥当であるか。		-			
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。		-			
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		-			
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		-			
事業性の有効	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		-			
	その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。		-			
	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。		-			
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		-			
関連事業	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		-			
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		-			
	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-			
	所管府省・部局名	事業番号	事業名			
復興庁	新29-0001	チーム化による水産加工業等再生モデル事業				
復興庁	新29-0002	伴走型人材確保・育成支援モデル事業				
復興庁	新29-0003	企業内専門人材派遣モデル事業				
点検・改善結果	点検結果					
	改善の方向性					
外部有識者の所見						
行政事業レビュー推進チームの所見						
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
平成22年度	-	平成23年度	-	平成24年度	-	
平成25年度	-	平成26年度	-	平成27年度	-	

※平成27年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

復興庁  
(29百万円)



委託【総合評価入札】

A. 民間事業者  
(29百万円)

〔人材獲得に成功した企業の取り組み事例の収集・整理、事例集の作成・印刷業務〕

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)  
(単位: 百万円)